

# 2023年度事業自己評価公開シート

相愛幼稚園  
園長 大城厚子  
(公印省略)

## 1. 本年の教育目標

- ① 神さまとの出会いを通して、神さまから命をあたえられたかけがえのない存在として、愛され守られている事を知り、喜び感謝する心を養う。
- ② いろいろな人との関わりの中で、お互いの違いに気づき、認め合い、共感し、協力する楽しさを味わい、共に生きる力を培う。
- ③ 遊びを中心とした生活を通して、子どもの自主性・主体性を育み、心身の調和のとれた発達と個性の伸長をはかる。
- ④ 神さまの創られた豊かな自然や「子どもの園」としての幼稚園の中で「いのち」と触れ合い、多様な自然の不思議さ、素晴らしさに感動し、「いのち」をいとおしむ心を育てる。
- ⑤ 地球家族の一員として、人と自然との調和や世界の平和に目を向け、なにをなすべきかを共に考え、祈り、行動できる力を育む。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 新型コロナウイルス感染症の減少により、社会的に感染対策が緩和される中で、その他の感染症防止対策も取りながら、通常保育ができるよう保育の在り方を検討する。
- ② 「認定こども園」としての保育のあり方を模索する。
- ③ 利用定員を55名にし、少人数保育でより丁寧な保育を目指す。
- ④ 「子どもの園」としての園庭環境を充実させる。
- ⑤ 幼稚園教育要領・キリスト教保育について学びを深める。
- ⑥ 配慮を必要とする子ども達の理解を深め、適切な支援のあり方について学ぶ。
- ⑦ SDGsを意識した保育をする。
- ⑧ 職員の処遇改善
- ⑨ 平和教育を大切にする。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
幼稚園の教育課程の編成実施に関して教職員間の共通理解をはかる。	<p>① 魅力ある私学の学校づくりの推進のため教育の質のを向上を図る学校支援事業を利用し教育保育の充実を図る。</p> <p>イ 伝統文化に関する教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄の伝統的な衣装や楽器、音楽に親しむ。</li> <li>・ミニうんどうかいで沖縄の音楽に合わせてパーランクーを踊る。</li> <li>・観劇を通し文化的な表現活動を楽しむ</li> </ul> <p>ロ 食育(野菜の植え付け・クッキング・食育に関する学び)</p> <p>ハ キャリア教育(消防署見学)</p> <p>ニ 体験活動(芋ほり遠足等)</p> <p>ホ 運動する意欲や能力を高める教育(体育あそび)</p> <p>へ 国際感覚を身に付ける教育(多文化交流)</p> <p>ト 安全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CAPの学び・AED設置・安全点検の実施</li> </ul> <p>② 教育課程に関しては、学期末ごとに検証し、改善し保育の質の向上に努めた。</p>

評価項目	取り組み状況
<p>幼稚園の状況をふまえて、中・長期的なビジョンと計画を策定する。</p>	<p>①建物の老朽化のため、後20～30年後には、建て替えをしなくてはならない。その為の資金として2021年度より2号基金として積み立てをしていく。積立金に関しては、その年の収支状況を見ながら毎年、理事会・評議員会で検討し決定する。</p> <p>②現在の建物を長く使うために建物のメンテナンスを行う。</p> <p>③認定こども園の負担割合 ・国1/2、市町村1/4 事業者1/4</p>
<p>教育の質の向上のために、園内研修を充実させる。</p>	<p>①幼児の発達の姿をとらえるための研修を定期的実施し、自由闊達に意見が開示できる環境を作っている。 ・日常的なカンファレンス ・毎月1回のケース検討及び、学び会</p> <p>②子どもの降園後、日々の子どもの姿について自由に話し合い、お互いの連携を大切にする。</p> <p>③月刊専門誌「キリスト教保育」を毎月学び合う。時には、実践報告などを投稿し全国の仲間と共に学び合い保育の質の向上に努める。</p> <p>④園内研修において全保育者(午前保育・預かり保育担当者)で学び合い、環境整備を行なった。</p> <p>⑤必要に応じて、専門家を交えて研修を行なった。</p> <p>⑥幼稚園教育要領について研修した。</p> <p>⑦専門家による「認定こども園」の確認監査を受た。 &lt;良いところ&gt; ①園庭の自然豊かな環境が大変素晴らしい。 ②保育者の子どもへのかかわり方が素晴らしい。 ③保育実践が素晴らしい。 ④子ども達が生き生きしている。 &lt;改善点&gt; ①ご意見箱の設置、 ②不適切な保育と虐待のマニュアルの作成 ③提供する教育・保育の全体的な計画、クラス毎の年間の指導計画書、月案、週案、日案、保育日誌、を現在使用しているものではなく「認定こども園」の様式に沿った計画書に切り替えていくよう改善を求められた。</p> <p>*本年度中に改善を求められた①②と③の全体計画書、クラス毎の年間計画書を作成し改善報告書を提出し承認された。</p>
<p>保護者のニーズの把握に努め、適切な対応をはかる。</p>	<p>① 随時教育相談を行う。</p> <p>② 行事等について毎回連絡ノートに感想や意見を書いてもらい返答する。</p>

評価項目	取り組み状況
	<p>③年度末には、年度末アンケートを実施し、子ども達の様子を聞き、保護者の意見や感想を受け止め丁寧に答え、印刷して全保護者、園関係者に配布し、ホームページにも掲載する。保護者の意見も聞きながら保育の質の向上に努めた。</p>
<p>4、学校評価の具体的な目標や計画の教育効果</p>	
<p>学校評価を通して園の目指すものがより明らかとなり、子どもたちにとって最善の保育・教育が実践できるよう、様々な点で保育の質を向上させること事ができるようになる。</p>	
<p>5、今年度取り組んできた課題</p>	
課題	具体的な取り組み方法
<p>安全管理</p>	<p>①感染症の感染拡大防止対策をする。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・正門での手指のアルコール消毒</li> <li>・各クラス子どもの触る場所等の消毒</li> <li>・手洗い・換気</li> <li>・空気清浄機で部屋の空気の汚染度を測り、清浄する。</li> <li>・マスク着用については個人の判断に任せる。</li> <li>・子どもは強要しない。</li> </ul> </p> <p>②2台の通園バスに子ども置き去り防止「かくにん君」を搭載し、子どもが残されていないか2重チェックし安全を確保した。  「バスの安全マニュアル」を作成し安全確認を、運転手及び、添乗員が確実に言い、置き去りなどが発生しない様体制を整えた。</p> <p>③子どもの所在を確認する為「子どもの確認マニュアル」を作成し、9時半までに登園せず連絡もない子の保護者に対して園から所在確認の連絡を行った。</p> <p>④AEDをレンタルし、常時園に設置した。いつでも使えるように定期的に使用方法を確認する。子ども達へ園にAEDが設置されている事、その効果について伝えた。</p> <p>⑤園内の遊具や環境の安全確認を丁寧にし、危険な個所が見つかりと直ぐに改善できるものは改善し、予算化しなければできないものについて応急処置をし、時期を見計らい早急に対応できるようにした。</p> <p>⑥学校薬剤師による環境衛生調査の実施し、適切な環境を整えた。  &lt;2023年度の結果&gt; 2023/3/8検査実施  ・飲料水(適合) ・騒音(問題なし) ・照度(適合)</p> <p>⑦全クラス安全点検表を活用しながら安全確認を行う。</p>
<p>特別支援教育</p>	<p>①園の発達アドバイザー(専門家)と連携し、子どもへの適切な関わりについて出来るだけ多くの保育者と学び合う場を作り、充実させる。</p>

課題	具体的な取り組み方法
特別支援教育	<p>②インクルーシブ教育(多様な子ども達と共に生き、お互いを尊重し助け合い共に生きる力を育む教育)の質を高める学びをした。</p> <p>③医療、福祉の関係機関との連携を深め、その子より良い育ちの環境を共に作れるよう連携をとった。</p> <p>④保護者も希望があれば専門家と直接お話が出来る機会を作る。実施できた。</p>
保護者との関係性の充実	<p>①学年度末には、保育・教育アンケートを実施し、保護者の園に対する思いを知る事ように努め、保育者との共通認識を深め改善すべき点は改善し保育の質の向上に努めた。</p> <p>②子育てに役立つ情報を提供したり、親の学びの時をつくり子育てを支援する。がじゅまるの会(保護者会)がオンライン形式で子育て講演会実施しとてもいい学びの時となった。</p> <p>③ペアレントトレーニングを実施。子育ての基本を学べる機会を作り、保護者が安心して子育てができるようサポートする。</p> <p>③転勤で来られた方も安心して子育てができるよう保護者同士、子ども同士のつながりが作りやすい環境を整えていく。</p>
環境の整備	<p>①子ども達と一緒に花の苗を植えたり、種蒔きをし、園庭環境を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわり、アサガオ、コスモス、キュウリ、じゃが芋、ネギ、チューリップ、ミニトマト、ニンジン、枝豆、トウモロコシ、二十日大根、じゃが芋、イチゴ等</li> <li>・いろいろな種類の花の苗</li> </ul> <p>②子どもたちが、虫取り、草花あそび、木登り、どろんこ遊びや木の実を食べたりできる自然豊かな環境作りに努めた。</p> <p>③施設の改修工事及び環境構成を行なった。</p> <p>&lt;2023年度&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通園バス1号車、2号車に子ども置き去り防止の為の「かくにん君」を取り付けた。</li> <li>2. 全クラス専門業者によるエアコン掃除</li> <li>3. 屋上のタンクの掃除</li> <li>4. 職員室エアコン取付</li> <li>5. 台風被害による修繕工事       <ol style="list-style-type: none"> <li>①屋上の天窓取付</li> <li>②なかよしルーム床一部・すみれ組廊下</li> <li>③えほんのもりへの通路防水シート張り</li> </ol> </li> </ol>
職員の処遇改善	<p>・処遇改善Ⅰ・処遇改善Ⅱに引き続き、内閣府からの処遇改善Ⅲ特別給付金を活用し、職員の処遇を改善することができた。</p>